

②公共用水域水質結果（河川、生活環境項目）

（平成23年度）

水系		釧路川水系						
水域		釧路川	別保川	武佐川	新釧路川			仁々志別川
類型		E	—	—	B	B	B	—
測定点名		幣舞橋	別保橋	JR武佐川橋梁	新川橋	鶴見橋	愛国浄水場取水口	不二橋
PH	範囲	7.3~7.8	7.4~7.6	7.8~8.0	7.0~7.7	7.2~7.5	7.1~7.7	6.9~7.1
DO(mg/l)	最小値~最大値 (平均値)	7.7~10 (9.4)	7.3~10 (9.3)	9.0~13 (11)	8.6~13 (11)	8.4~13 (10)	8.4~13 (11)	9.1~13 (10)
BOD(mg/l)	最小値~最大値	1.1~3.0	0.6~1.1	0.6~1.1	0.5~1.3	0.6~1.3	0.6~1.6	<0.5~1.1
	75%値	1.9	1.1	1.0	1.1	0.7	1.2	0.7
	日間 平均値 最小値~最大値 (平均値)	1.1~3.0 (1.8)	0.6~1.1 (0.9)	0.6~1.1 (0.9)	0.5~1.3 (1.0)	0.6~1.3 (0.8)	0.6~1.6 (1.1)	<0.5~1.1 (0.7)
SS(mg/l)	最小値~最大値 (平均値)	12~27 (20)	4~12 (7)	3~23 (11)	<1~25 (12)	11~23 (17)	2~20 (11)	3~8 (6)
大腸菌数 (MPN/100ml)	最小値	—	3.3×10^2	1.4×10^2	4.9×10^1	4.9×10^1	4.9×10^1	7.9×10^1
	最大値	—	7.9×10^3	1.3×10^3	1.1×10^4	1.7×10^3	2.4×10^4	1.1×10^3
	(平均値)	—	2.4×10^3	5.8×10^2	1.4×10^3	6.0×10^2	2.8×10^3	5.0×10^2
全亜鉛(mg/l)	最小値~最大値	—	—	—	0.002~ 0.007	—	<0.001~ 0.004	—
	平均値	0.011	—	—	0.004	—	0.002	—
測定機関		北海道	釧路市	釧路市	開発局	釧路市	開発局	釧路市

水系		別途前川水系			阿寒川水系				
水域		別途前川			阿寒川			大楽毛川	大楽毛布川
類型		—	—	—	B	A	AA	—	—
測定点名		星が浦川 河口	竜神川 河口	星が浦川 野嵐橋	大楽毛橋	丹頂橋	阿寒川橋	境橋	阿寒川 合流前
PH	範囲	6.8~7.0	6.9~7.3	6.3~6.7	7.4~7.6	7.6~7.9	7.6~7.8	7.1~7.2	6.9~7.5
DO(mg/l)	最小値~最大値 (平均値)	2.7~5.9 (4.6)	3.6~8.0 (5.9)	<0.5~2.0 (1.3)	8.3~13 (11)	8.5~14 (12)	8.3~13 (11)	6.2~8.8 (6.9)	<0.5~2.7 (1.2)
BOD(mg/l)	最小値~最大値	18~41	53~96	3.6~29	0.5~0.8	<0.5~0.7	<0.5~0.5	1.9~3.5	100~230
	75%値	28	60	28	0.6	0.6	<0.5	2.4	200
	日間 平均値 最小値~最大値 (平均値)	18~41 (28)	53~96 (68)	3.6~29 (17)	0.5~0.8 (0.6)	<0.5~0.7 (0.5)	<0.5~0.5 (<0.5)	1.9~3.5 (2.5)	100~230 (180)
SS(mg/l)	最小値~最大値 (平均値)	20~45 (30)	26~38 (30)	13~38 (28)	3~11 (8)	1~8 (5)	<1~5 (2)	7~15 (12)	33~90 (55)
大腸菌数 (MPN/100ml)	最小値	—	—	—	1.3×10^3	1.1×10^4	2.2×10^4	1.7×10^3	4.9×10^5
	最大値	—	—	—	4.9×10^3	7.9×10^2	9.4×10^2	7.9×10^3	1.7×10^6
	(平均値)	—	—	—	2.7×10^3	4.2×10^2	4.7×10^2	4.6×10^3	9.4×10^5
全亜鉛(mg/l)	最小値~最大値	—	—	—	—	—	—	—	—
	平均値	—	—	—	0.002	0.002	0.001	—	—
測定機関		北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	釧路市	釧路市

- (注) 1 類型の網掛けしている所は環境基準点を表す。
 2 75%値とは、年間の日間平均値(y個)を値の小さい順に並べたとき、 $0.75 \times y$ (整数でない場合は端数切り上げ)番目の値である。
 3 測定機関の欄は次の例による：開発局…北海道開発局

③公共用水域水質測定結果（湖沼）

ア 生活環境項目

（平成23年度）

水系名	測定点名	類型	pH	DO(mg/l)	COD(mg/l)		SS(mg/l)	大腸菌群数 (MPN/100ml)	測定 機関
			範囲	最小値～ 最大値 (平均値)	最小値～ 最大値 (平均値)	75% 値	最小値～ 最大値 (平均値)	最小値～最大値 (平均値)	
春採湖	ST-1 (東中学校下側)	B	7.7～8.9	8.5～12 (11)	6.3～8.9 (7.6)	7.9	5～14 (10)	$4.6 \times 10^1 \sim 2.2 \times 10^2$ (9.9×10^1)	釧路市 北海道
	ST-2 (チャレンジャー横側)	B	7.6～8.8	8.1～11 (10)	7.4～9.1 (8.3)	8.8	14～30 (23)	$7.9 \times 10^1 \sim 4.9 \times 10^2$ (2.8×10^2)	
	ST-3 (柏木小学校側)	B	7.9～8.9	8.5～12 (10)	6.0～8.8 (7.8)	8.4	8～14 (11)	$3.3 \times 10^1 \sim 4.9 \times 10^2$ (2.5×10^2)	
	ST-4 (科学館下側)	B	7.7～8.8	8.3～12 (10)	6.6～9.6 (8.2)	8.4	13～31 (14)	$2.3 \times 10^1 \sim 1.3 \times 10^2$ (9.8×10^1)	
阿寒湖	ST-1 (表層)	B	7.4～8.2	8.6～13 (10)	2.3～2.9 (2.7)	2.7	<1 (<1)	$4.0 \times 10^0 \sim 3.3 \times 10^1$ (1.9×10^1)	北海道
	ST-1 (水深5m)	B	7.4～8.2	9.0～13 (10)	1.3～2.0 (1.8)	1.9	<1～1 (1)	—	
	ST-2 (表層)	B	7.5～8.1	8.4～13 (10)	1.6～2.5 (2.0)	2.1	<1～2 (1)	$6.0 \times 10^0 \sim 2.3 \times 10^1$ (1.4×10^1)	
	ST-2 (水深5m)	B	7.5～8.1	8.8～13 (10)	1.3～2.0 (1.8)	2.0	<1～1 (<1)	—	
	ST-3 (表層)	B	7.5～8.1	8.5～13 (10)	1.9～2.3 (2.1)	2.3	<1～1 (<1)	$7.0 \times 10^0 \sim 2.3 \times 10^1$ (1.8×10^1)	
	ST-3 (水深5m)	B	7.5～8.1	8.3～13 (10)	1.5～2.0 (1.8)	1.9	<1～1 (<1)	—	

- (注) 1 類型の網掛けしている所は環境基準点を表す。
 2 春採湖の数値は表層部のものである。
 3 75%値とは、年間の日間平均値 (y個) を値の小さい順に並べたとき、 $0.75 \times y$ (整数でない場合は端数切り上げ) 番目の値である。

イ 窒素・りん

（平成23年度）

水系名	測定点名	類型	全窒素 (mg/l)			全りん (mg/l)		
			最小値	最大値	平均値	最小値	最大値	平均値
春採湖	ST-1 (東中学校下側)	V	0.51	1.1	0.71	0.034	0.076	0.049
	ST-2 (チャレンジャー横側)	V	0.61	1.3	0.95	0.036	0.10	0.070
	ST-3 (柏木小学校側)	V	0.47	1.0	0.74	0.036	0.058	0.050
	ST-4 (科学館下側)	V	0.48	1.0	0.83	0.040	0.080	0.059
阿寒湖	ST-1	III	0.13	0.18	0.16	0.009	0.037	0.025
	ST-2	III	0.10	0.21	0.15	0.009	0.037	0.024
	ST-3	III	0.12	0.21	0.17	0.009	0.037	0.025

- (注) 1 類型の網掛けしている所は環境基準点を表す。
 2 春採湖の数値は表層部のものである。

④公共用水域水質測定結果（海域、生活環境項目）

ア 生活環境項目

（平成23年度）

水系名	測定点名	類型	pH	DO(mg/l)	COD(mg/l)			油分(mg/l)	大腸菌群数(MPN/100ml)	測定機関
			範囲	最小値～最大値(平均値)	最小値～最大値	日間平均値		最小値～最大値(平均値)	最小値～最大値(平均値)	
						75%値	最小値～最大値(平均値)			
釧路海域	ST-1	A	7.8～8.1	10～12 (11)	1.5～2.8	2.5	1.5～2.8 (2.3)	<0.5	$3.3 \times 10^1 \sim 3.3 \times 10^2$ (1.1×10^2)	北海道
	ST-2	A	7.9～8.1	9.8～13 (11)	1.7～2.7	2.2	1.7～2.7 (2.1)	<0.5	$0.0 \times 10^0 \sim 1.1 \times 10^2$ (4.0×10^1)	
	ST-3	A	7.8～8.1	9.4～12 (11)	2.1～3.6	3.1	2.1～3.6 (2.9)	<0.5	$2.3 \times 10^1 \sim 1.3 \times 10^3$ (3.6×10^2)	
	ST-4	B	7.8～8.0	9.8～12 (10)	2.1～3.0	2.3	2.1～3.0 (2.4)	<0.5	-	
	ST-5	B	7.9～8.1	9.9～13 (11)	1.6～2.8	2.3	1.6～2.8 (2.2)	<0.5	-	
	ST-6	B	7.9～8.1	9.7～13 (11)	1.6～3.5	2.8	1.6～3.5 (2.4)	<0.5	-	
	ST-7	B	7.9～8.1	10～13 (11)	1.5～2.7	2.6	1.5～2.7 (2.3)	<0.5	-	
	ST-8	B	7.9～8.1	9.5～13 (11)	1.7～4.0	2.6	1.7～4.0 (2.5)	<0.5	-	
	ST-9	B	7.9～8.0	9.5～13 (11)	1.8～3.9	3.2	1.8～3.9 (2.9)	<0.5	-	
	ST-10	C	7.7～8.0	8.6～13 (10)	3.5～4.9	4.7	3.5～4.9 (4.3)	-	-	
	ST-11	C	7.8～8.3	8.8～14 (11)	3.3～5.0	4.0	3.3～5.0 (4.0)	-	-	

(注) 1 類型の網掛けしている所は環境基準点を表す。

2 75%値とは、年間の日間平均値(y個)を値の小さい順に並べたとき、 $0.75 \times y$ (整数でない場合は端数切り上げ)番目の値である。